

（表）

通 報 承 認 申 請 書

年 月 日			
東京消防庁 消防署長 殿			
申請者 住 所 氏 名 印 電 話 ( )			
火災予防条例第 6 1 条の 2 の規定により通報の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。			
記			
通 報 の 種 別		有人直接通報	
防 火 対 象 物	所 在 地		
	名 称	電話 ( )	
	用 途 等	項	階数 / 構造
※ 受 付			※ 備 考

備考 ※印欄は記入しないこと。

（日本産業規格 A 列 4 番）

(裏)

建物の進入場所	側 階・目 標			
自動火災報知設備の受信機の設置状況	設置階	階 側		
	設置場所	室 内		
非火災報防止対策の状況	<input type="checkbox"/> 蓄積式の受信機又は中継器 <input type="checkbox"/> 二信号式の受信機 <input type="checkbox"/> 蓄積付加装置 <input type="checkbox"/> 感知器の適材適所			
火災通報装置	品 名		型 式	
	製造会社		認定番号	
火災通報装置の試験実施者	会 社 名			
	所 在 地	電 話 (      )		
	氏 名	印		
	資 格	種 類	交 付 番 号	年 月 日
	試験結果	適 ・ 否		
通 報 順 位	第一順位	東 京 消 防 庁		
	第二順位	住所 氏名	電 話 (      )	
	第三順位	住所 氏名	電 話 (      )	
	第四順位	住所 氏名	電 話 (      )	

備考 1 建物の進入場所の欄は、消防隊が進入するのに適した入口を記入すること。  
ただし、大規模な建物等で進入場所が明確に記入できない場合は、図面を添付すること。

2 非火災報防止対策の状況欄には、該当する項目の□にレ印を付すこと。

3 通報順位の欄は、情報提供できる防火対象物の関係者を順次記載すること。